
キャリア支援説明会

オーガナイザー：日本生物物理学会 男女共同参画・若手支援委員会

日時：9月19日（火）第1部 11:50-12:40, 第2部 12:50-13:40, 第3部 13:50-14:30
9月20日（水）9:30-10:30

会場：X会場（全学教育棟1階E105）

形式：セミナー 第1部のみランチョンセミナー 説明はすべて日本語で行われます。

概要：若手研究者や学生の今後のキャリア構築の一助となるように、一昨年の年会から「キャリア支援説明会」を開催しています。本年会では、キャリアコンサルタントとして、主に大学院生やポストドクターの就職支援活動をされている（株）アカリクの山内宗和氏によるセミナーを実施します。第1部のみランチョンセミナーのため参加者数に限りがありますが、第2部以降から参加することも可能です。

プログラム：

9月19日（火）

第1部 11:50-12:40 博士・PDの方の為の就活ガイダンス

【博士・PD向け】中途採用（即戦力採用）の強化、ダイバーシティ（人材の多様化）の推進などが積極的に取り組まれている現在の企業採用事情。3～4年前と比べ、明らかにその就職事情は好転しています。しかし、その状況を活かすことができるかどうかは、就職事情の理解度と、その対策によって大きく変わってしまいます。このような状況を踏まえ、まずは専攻を問わず、博士・PDの為の就活ガイダンスを開催します。

◆現在の企業の採用活動について ◆博士・PDの就活について ◆「専門性」を活かせる企業の探し方

第2部 12:50-13:40 先人に学ぶ、研究職以外でどんな「生きる道」があるのか

【修士・博士・PD向け】第1部の「専門性」を活かせる企業の探し方の講演内容を受けて、ではどのような選択肢が博士・PDにあるのか、について、皆さんの先人達の就職実績に基づきながら、「生物物理」専攻の方に特化した内容で講演します。（求人状況によって変わる可能性がありますが、直近で企業への就職を考えている方の為に、具体的な求人の紹介も実施する予定です。）第2部に関しては、修士の方向けにも情報提供します。

第3部 13:50-14:30 質疑応答

9月20日（水）

第4部 9:30-10:30 「専門外就職」へ向けて何をすべきか

【修士・博士・PD向け】第3部の質疑応答の内容を受けて、今までの研究を継続する形で民間企業への就職をする方以外は全て「専門外就職」であるという前提で、民間企業への就職活動を行う為には何をすべきか、について解説します。「何故研究職を辞めて●●という職種に就こうと思ったのか」、「何故アカデミックを離れて民間企業へ就職するのか」といった面接におけるネガティブな質問に対して、どうポジティブに「気持ちを持っていくのか」も大切となります。そこで書類の書き方や面接での話し方などを含め、具体的な内容に踏み込んで解説します。第1部のランチョンセミナーに参加できなかった方のために、第1部の情報も再度紹介いたします。